

ともに生き、ともに育むまち
歴史と文化がくらしの中に息づく
”新斑鳩の里“

「食封」の絆が時を越えて!



法隆寺ゆかりの都市文化交流協定 締結式
(P6に関連記事)

- 24 町制70周年
写真でたどろう斑鳩の記憶
- 22 ほけんだより
利用しやすくなります
- 21 コミュニティバスがより
- 16 まちの情報
- 15 協働のまちづくり住民活動センターだより
- 14 図書館だより
- 13 バゴちゃんの地球となかよし
- 12 いにしへの風〜斑鳩文化財センターだより〜
- 10 まちの話題
- 8 9月1日は防災の日です
——特集2
- 7 斑鳩の里フォトコンテスト入賞作品の展示
人権擁護委員に感謝状が授与されました
- 6 法隆寺ゆかりの都市文化交流協定締結
——特集1
- 2 斑鳩町70年のあゆみ

2017
9
No. 624

斑鳩町70年のあゆみ

昭和22年2月11日、龍田町・法隆寺村・富郷村が合併し「斑鳩町」が誕生。今年で町制施行70周年を迎えました。

合併当初は10,870人だった人口は、現在は28,000人を超え、着実に発展を遂げてきました。

各年代の主な出来事とともに、斑鳩町の70年を振り返ってみましょう。

1st
~10th

斑鳩町誕生

昭和22年(1947年)~昭和32年(1957年)

- 昭和22年 斑鳩町誕生
- 斑鳩中学校創立
- 昭和24年 法隆寺金堂出火により壁画消失
- 消防団発足
- 塩田橋・米寿橋豪雨で流失
- 昭和28年 旧役場庁舎完成
- 昭和29年 第1回「農業祭り」開催



◀昭和20年代前半
御夢想湯(から風呂)に通う人たち



▶昭和27年
法輪寺前(三重塔は昭和19年に焼失)

戦後まもない昭和22年に、現在の「斑鳩町」が誕生。当時は役場庁舎がなく、斑鳩小学校の校舎を間借りして事務を行っていました。昭和28年、現在の場所に役場庁舎が完成し、保育所や町営住宅なども少しずつ整備されていきました。



▶昭和29年9月
観光自動車駐車場完成(現在の法隆寺観光自動車駐車場)



▶昭和29年10月
町営結婚式場開設(法隆寺2丁目)

斑鳩町誕生前は??

斑鳩の歴史は古く、調査の結果、縄文時代にさかのぼると考えられます。『日本書紀』の「7世紀はじめ聖徳太子が斑鳩の地に住まれた」という記述により、「斑鳩」の地名が歴史上の表舞台に登場します。

明治22年、新市町村制を実施。15の村が大きくまとまり、龍田村(明治25年から龍田町)・法隆寺村・富郷村が誕生しました。



▶昭和3~4年頃
法隆寺駅南口ですいかを出荷する人々



◀昭和10年頃
龍田大橋



▶昭和10年頃
法隆寺門前に並ぶバス(奈良自動車)が新型バスを導入

11th ~ 20th

発展への基礎づくり

昭和33年(1958年)～昭和42年(1967年)

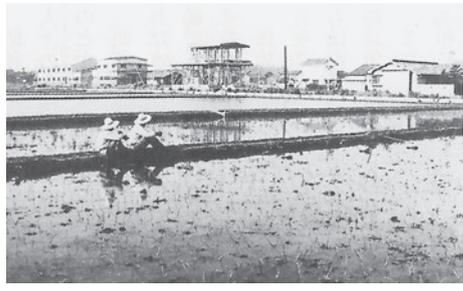
- 水道給水事業開始
- 斑鳩小学校で学校給食を開始
- 第1回町民体育大会開催
- 関西本線複線化に伴いディーゼルカー走行開始
- 斑鳩町公民館開館(現役場庁舎北側)
- 「広報いかるが」発行
- 道路整備5か年計画に基づく舗装工事開始
- 国道25号役場前に歩道橋設置



昭和33年1月
水道給水を開始
(上水道竣工式)



昭和40年11月15日
信号機新設に伴う
渡り初め式
(中宮寺交差点)



昭和41年
農地が少しずつ宅地
に変わっていく興留
地区

人々の生活が便利になり、のどかな斑鳩の風景も変化してきました。昭和33年には水道給水開始、県下に先駆け学校給食もスタート。第1回町民体育大会・第1回文化祭も開催され、これらの催しなどを通して、少しずつ住民交流が広がっていきました。

また、道路の舗装化がすすみ国道25号の交通量も増え、信号機や歩道橋が設置されるようになりました。

21st ~ 30th

急激なベッドタウン化

昭和43年(1968年)～昭和52年(1977年)

- 衛生処理場完成に伴いごみ収集開始
- 法隆寺駅北口開設・駅前広場整備工事完成
- 健民運動場新設工事完成
- 関西本線(奈良～湊町)電化
- 町の花(さざんか)、町の木(くろまつ)制定
- 法輪寺三重塔再建完成
- 斑鳩中学校男子バレー部全国大会優勝



昭和47年頃
昭和36～48年まで
活躍した
ディーゼルカー



昭和50年頃
法輪寺三重塔の再建
作業
(塔は昭和51年4月
完成)

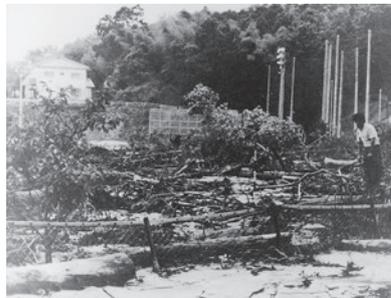


昭和50年頃
当時は斑鳩町にも
魚市場がありました

道路の舗装化に関西本線の複線化も加わって、便利になった斑鳩町。急速にベッドタウン化がすすみ、人口が急増し、昭和50年には2万人をこえました。それに伴い、昭和49年には斑鳩幼稚園が開園、昭和52年に斑鳩西小学校、55年に斑鳩東小学校が開校しました。

また、昭和19年に焼失した法輪寺三重塔が昭和51年に再建され、再び斑鳩の里に「三塔」が見られるようになりました。

昭和57年、台風10号が斑鳩町を直撃。3日間で平均年間雨量の4分の1(375mm)の大雨が降り、町制はじまって以来の大きな被害となりました。



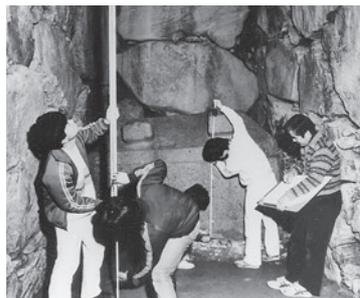
▲山崩れによって、泥と木で埋めつくされた健民運動場

昭和50年代後半には、急激な人口増加も落ち着きましたが、ごみの増加はおさまらず、昭和58年には最終処分場を整備。このころから、ごみの資源化・減量化が叫ばれるようになりました。



▲昭和57年秋 町内5コースではじめて美化キャンペーンを実施

昭和60年、藤ノ木古墳から大型の横穴式石室などが発見されました。続く昭和63年の石棺調査では、貴重な遺物が次々と見つかり、世紀の大発見として「藤ノ木ブーム」を巻き起こし、全国から考古学ファンが詰めかけました。



▲昭和60年9月 第1次調査 朱塗りの石棺が発見されました

31st ~ 40th

藤ノ木ブーム

昭和53年(1978年)~昭和62年(1987年)

● 町民プール完成
● 台風10号来襲

集中豪雨により林地倒壊

昭和58年
● 現中央公民館開館
● 第39回国民体育大会

レスリング競技少年の部開催

昭和60年
● 最終処分場完成
● 藤ノ木古墳第1次調査実施
昭和61年
● 現役場庁舎完成

41st ~ 50th

世界遺産のまち

昭和63年(1988年)~平成9年(1997年)

昭和63年
● 藤ノ木古墳第2・3次調査実施
平成元年
● 中央体育館開館
平成3年
● 保健センターオープン
平成5年
● 上宮遺跡公園完成

● 宮大工西岡常一棟梁
● 斑鳩町名誉町民(第1号)に
● 法隆寺地域の仏教建造物が世界文化遺産に
● 法隆寺iセンターオープン
● いかるがホール、町立図書館オープン
● 大阪府・兵庫県両太子町と太子ゆかりの地友好都市提携

平成4年、学校週5日制がスタートした最初の第2土曜日。子どもたちは、リュックサックを背に「ふるさと親子探検隊」に参加しました。



▲平成4年 斑鳩の新名所 法起寺周辺のコスモス誕生



法隆寺の昭和大修理や法輪寺三重塔の再建をはじめ、多大な功績を残した西岡常一棟梁。平成5年、斑鳩町の第1号名誉町民に。

平成5年12月、「法隆寺地域の仏教建造物」が日本ではじめて世界文化遺産に登録されました。貴重な文化遺産を未来へ引き継ぎ、魅力ある斑鳩町を世界へ発信し、「世界遺産」のあるまちにふさわしいまちづくりがすすめられました。

斑鳩町
マスコットキャラクター

パゴちゃん誕生!
(平成9年)



51st ~ 60th

住民サービスの向上

平成10年(1998年)～平成19年(2007年)

- 長野県飯島町と友好都市提携
- ごみ処理有料化の開始
- ふれあい交流センターいきいきの里オープン
- コミュニティバスの運行開始
- 斑鳩高等学校野球部 選抜高等学校野球大会に初出場(翌年連続出場)
- 法隆寺若草伽藍跡西方から壁画片が出土
- 公共下水道一部地域供用開始
- JR法隆寺駅舎橋上化・自由通路開通



平成12年、小学校にコンピュータ教室を整備。パソコンを使った学習がスタートしました。

平成14年5月、天皇・皇后両陛下が第二慈母園をご訪問。万華鏡づくりやお手玉づくりをするお年寄りにやさしく声をかけられました。



平成15年、斑鳩高校(現・法隆寺国際高校)野球部が、春のセンバツに初出場。翌16年のセンバツにも出場し、斑鳩の町は、応援一色に染まりました。



インターネットの普及により、急激な情報化社会へとすすむなか、平成10年に斑鳩町でもホームページを開設。

また、公共下水道の一部地域での供用開始や、JR法隆寺駅舎橋上化、コミュニティバスの運行開始など、住民サービスの向上に向けて、まちづくりがすすめられました。

61st ~ 70th

さらなる発展をめざして

平成20年(2008年)～平成29年(2017年)

- 史跡藤ノ木古墳整備完了
- 生き生きプラザ斑鳩オープン
- 斑鳩文化財センターオープン
- 子ども医療費の助成を中学生まで拡充
- 衛生処理場での焼却を廃止
- いかるがパークウェイ(小吉田～岩瀬橋)開通
- 斑鳩町歴史的風致維持向上計画が国の認定を受ける(奈良県初)
- 町の鳥(いかる)、町の花(つばき)制定

これからの斑鳩を担う子育て世代に対し、中学生までの医療費全額助成をはじめとしたさまざまな施策をすすめています。また、焼却や埋め立てに頼らないごみ処理の推進や、歴史的景観を生かした新たな観光のまちづくりなどをすすめています。



平成26年、斑鳩町の歴史・文化の素晴らしさを広くPRし、さらなる誘客を実現させるために、初代斑鳩町キャンペーンレディが誕生しました。(現在は第2代)

斑鳩の新しいグルメ誕生!

「斑鳩名物 竜田揚げ」



平成26年、「法隆寺周辺地区特別用途地区」の指定により、規制緩和が実施され、民間でのまちあるき観光の拠点づくりに向けた機運が高まっています。

そして、町制70周年。充実した子育て環境、都市機能の進化と伝統ある斑鳩の里の風景、観光のまちづくりなど、魅力ある斑鳩のさらなる発展をめざして、未来へとつなげていきます。

奈良時代のご縁を今後の交流のきっかけに 法隆寺ゆかりの都市文化交流協定を締結！



- ▲ 前列左から 日野西光尊（中宮寺門跡）、大野玄妙（法隆寺管長）、古谷正覚（法隆寺執事長）
 中列左から 石見利勝（姫路市長）、多次勝昭（朝来市長）、小城利重（斑鳩町長）、加藤憲一（小田原市長）、小見幸雄（高崎市教育部長）
 後列左から 池田善紀（斑鳩町副町長）、伴 吉晴（斑鳩町議会議長）、嶋田善行（斑鳩町議会総務常任委員長）、清水建也（斑鳩町教育長）

〈敬称略〉

7月22日（土）、兵庫県姫路市・兵庫県朝来市・神奈川あさご県小田原市・群馬県高崎市の4市と斑鳩町の間で、「法隆寺ゆかりの都市文化交流協定」を締結しました。法隆寺寺務所で行われた締結式では、来賓として大野玄妙管長、日野西光尊中宮寺門跡、古谷正覚法隆寺執事長にご臨席を賜りました。

今回の協定締結は、7月号広報でもお知らせしたように、奈良時代、法隆寺の「食封」じきふがご縁でつながりのあった4市と当町が、新たな文化交流を深めていこうとの思いからすすめられました。

今回の締結をきっかけに、今後の歴史・文化を通じた交流につなげていきます。

法隆寺食封サミットを開催

締結式終了後は、舞台をいかるがホールへ移し、「法隆寺食封サミット」を開催。

奈良県立図書情報館の千田稔館長による、「奈良時代の法隆寺と食封」と題した記念講演では、各地の食封について、持論も交えた見解を述べられました。



▲千田稔館長による記念講演



▲4市1町の代表者と大野管長によるパネルディスカッション

また、講演後に行われたパネルディスカッションでは、千田館長がコーディネーターをつとめられ、お互いのまちの紹介のあと、今回の協定をきっかけに、文化やまちづくりなどお互いの交流を深めていくことを話しあいました。

斑鳩町制70周年記念

斑鳩の里フォトコンテスト 入賞作品を展示します！

平成28年6月から1年間にわたって募集をしていた「斑鳩の里フォトコンテスト」。

327点の中から選ばれた入賞作品26点を、9月9日(土)の斑鳩町制70周年記念式典で発表します。

入賞作品はいかるがホールで展示しますので、斑鳩らしい、魅力があふれる写真を見に来てくださいね。



▲審査を行う織作峰子氏
(大阪芸術大学・写真学科長)

展示期間 9月9日(土)～9月30日(土)

展示場所

- ・いかるがホール 大ホール ホワイエ ※9月9日(土)のみ
- ・いかるがホール 1階 観光案内コーナー ※9月10日(日)～30日(土)

人権擁護委員のお二人に感謝状が授与されました

長年にわたる人権擁護委員としての功績を称え、8月3日(木)、小城市町長立ち会いのもと、已波美津子さん、西尾雅央さんに法務大臣からの感謝状が授与されました。



中央左：西尾さん 中央右：已波さん

已波さんは、平成17年7月から4期12年、西尾さんは、平成20年4月から3期9年にわたり、人権擁護委員として、人権擁護活動に尽力されました。

感謝状を手に入れ、「人権教室での紙芝居など子どもたちへの啓発を中心に楽しく関わることができ、良い経験ができました。」と笑顔で話された已波さん。

奈良人権擁護委員協議会の役員などを歴任された西尾さんは、「人権

擁護の考え方を広める土台をつくることに少なからず協力できたと思います。今後、人権擁護委員の役割はますます大切になってくると思います。」と話されました。

人権擁護委員とは

法務大臣が委嘱する委員で、さまざまな分野の人が人権思想を広め、地域の中で人権が侵害されないように配慮して人権を擁護していくことが望ましいという考えから設けられたものです。斑鳩町では8人の委員が人権相談、子ども人権教室などさまざまな活動を行っておられます。

町の人権相談をご利用ください

日時 毎月第2水曜日
午後1時～4時
場所 役場第3会議室

人権擁護委員に

(敬称略)

北山 裕見子(新任)
中井 充 啓(新任)

7月1日付けをもって、法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

9月1日は 防災の日です

防災の日は大正12年(1923年)9月1日に発生した関東大震災をきっかけに、その大惨事を忘れないように制定されました。

いざという時に備えて、あなたの周りのできる防災を考えてみましょう。

総務課 (☎内線274)

✓ 避難情報の種類と伝達方法

<p>避難準備 高齢者</p>	<p>避難に時間を要する人とその支援者は避難を開始しましょう。</p> <p>高齢者、障がい者、乳幼児、妊産婦など</p> <p>その他の人は避難の準備を整えましょう。</p>
<p>避難勧告</p>	<p>速やかに避難場所へ避難しましょう。</p> <p>外出することがかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。</p>
<p>避難指示 (緊急)</p>	<p>まだ避難していない人は、緊急に避難場所へ避難しましょう。</p> <p>外出することがかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。</p>
<p>伝達方法</p>	<p>防災情報メール、緊急速報メール、電話とFAXによる災害情報伝達システム、広報車による伝達、有線放送(音声遠隔システム)、FM西大和(81.4MHz)、口頭による伝達、サイレンなどで、みなさんへ伝えられます。</p>

✓ 斑鳩町防災情報メールに登録しましょう！



二次元コードを読みとって登録することも可能です。

斑鳩町役場ホームページの「防災情報」の「斑鳩町防災情報メールサービス」から登録画面にすすみ、「手続きの方法」の手順に沿って、登録を行ってください。登録完了メールが届けば、登録完了です。

※メールが届かない場合は、メールアドレスの入力間違いや迷惑メール防止機能の設定などが考えられます。(ikaruga-town.bousai@jyouhou-station.jp または jyouhou-station.jp ドメインからメールを受け取れるように設定してから登録作業をしてください)

メールを受け取ることができない場合、電話とFAXによる情報提供も行っています。配信を希望する人は、総務課へお問い合わせください。



▶ テレビ(地デジデータ放送)での情報収集方法

NHKのデータ放送では、テレビに設定した郵便番号に基づき、市町村ごとのきめ細かな防災情報を得ることができます。災害に備え、あらかじめ操作方法を確認しておきましょう！

- ① NHK総合(奈良放送局：1チャンネル)を表示しdボタンを押す。
- ② リモコンの矢印で「防災・生活情報」を選択し「決定」を押す。
- ③ リモコンの矢印でご覧になりたい情報(「警報・注意報」・「河川水位・雨量」など)を選択し、「決定」を押すと情報が表示されます。



斑鳩町の避難所施設

指定緊急避難場所とは、災害が発生または発生するおそれがある場合に、その危険から逃れるための施設で災害種別ごとに指定しています。

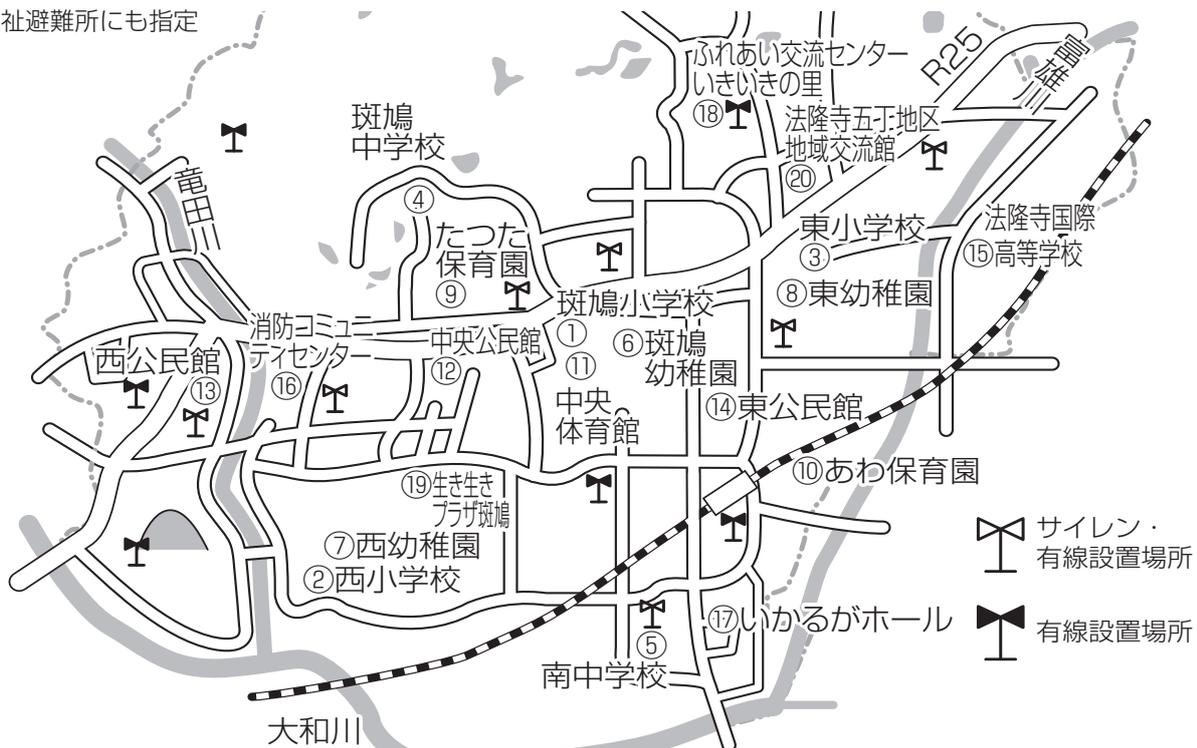
指定避難所とは、災害の危険性があり避難した人や、災害により家に戻れなくなった人が滞在することができる施設です。

なお、避難所施設は、災害から住民の安全を確保するため避難勧告などを行った場合または避難を求める住民がいる場合に、その状況に応じて安全な施設を指定し、開設します。

●指定緊急避難場所

No.	施設・場所名	住 所	対象とする異常な現象の種類					指定避難所
			洪水	土石流 及び 崩れ	地震	大規模な 火事	内水氾濫	
1	斑鳩町立斑鳩小学校	法隆寺南1-13-46	○	○	○	○	○	○
2	斑鳩町立斑鳩西小学校	神南2-4-25		○	○	○		○
3	斑鳩町立斑鳩東小学校	法隆寺南2-11-5	○	○	○	○	○	○
4	斑鳩町立斑鳩中学校	龍田北1-20-1	○		○	○	○	○
5	斑鳩町立斑鳩南中学校	目安北3-1-77		○	○	○		○
6	斑鳩町立斑鳩幼稚園	法隆寺南1-13-15	○	○	○	○	○	○
7	斑鳩町立斑鳩西幼稚園	神南2-4-31		○	○	○		○
8	斑鳩町立斑鳩東幼稚園	興留東1-1-16	○	○	○	○	○	○
9	斑鳩町たつた保育園	龍田1-5-1	○	○	○	○	○	○
10	斑鳩町あわ保育園	阿波3-5-33		○	○	○		○
11	斑鳩町立斑鳩中央体育館	龍田南1-1-61	○	○	○	○	○	○
12	斑鳩町立斑鳩中央公民館	龍田南2-2-43	○	○	○	○	○	○
13	斑鳩町立斑鳩西公民館	龍田西4-2-25	○	○	○	○	○	○
14	斑鳩町立斑鳩東公民館	興留5-5-28		○	○	○		○
15	奈良県立法隆寺国際高等学校	高安2-1-1		○	○	○		○
16	斑鳩町消防コミュニティセンター	龍田南5-7-47	○	○	○	○	○	○
17	いかるがホール	興留10-6-43		○	○	○		○
18	斑鳩町ふれあい交流センターいきいきの里	法隆寺北1-13-15	○	○	○	○	○	○
※19	斑鳩町総合保健福祉会館 (生き生きプラザ斑鳩)	小吉田1-12-35		○	○	○		○
20	法隆寺五丁地区地域交流館	法隆寺東1-4-6	○	○	○	○	○	○

※福祉避難所にも指定





日 ごろからの備えが大切

～ 大和川の氾濫に備えた避難訓練 ～

7/9・斑鳩南中学校 ほか

目安自主防災会と法隆寺第三団地自主防災組織の参加のもと、大和川の氾濫に備えた避難訓練を実施しました。

各自主防災組織で決められた避難集合場所から実際に歩いて、水路や側溝など大雨の際に危険となる箇所を、防災士などと確認しながら緊急避難所である斑鳩南中学校まで移動しました。

また、斑鳩南中学校では避難所開設訓練を実施。災害が発生した際の避難所開設の手順を確認したほか、防災士による講演がありました。

参加者からは、「実際に歩いてみてどのくらい時間がかかるか分かった」、「日ごろからの備えが大切」といった声がありました。



斑 鳩の未来を担う子どもたち

～ 子ども模擬議会 ～

8/7・本会議場

子どもたちの体験学習の一環として、町内の小学6年生と中学1年生を対象に子ども模擬議会が行われました。

各学校から選ばれた17人の一日議員からは、「宿泊施設の充実やSNSを活用して法隆寺を訪れる観光客を増やしてはどうか」、「高齢者ドライバーの交通事故防止対策や支援を充実させてはどうか」、「夏場の適切な学習環境のために、教室にエアコンを設置してほしい」など、斑鳩町に住む子どもたちの代表として、幅広い提案がありました。

一日議員たちは、緊張しながらも堂々と意見を発表していました。



子 規が詠んだ俳句で俳句対決！

～ 俳都松山俳句キャラバン2017in 斑鳩 ～

8/6・いかるがホール

正岡子規・夏目漱石の生誕150周年記念として、俳句をテーマにしたイベントが愛媛県松山市の主催により開催されました。

第1部では俳人・夏井いつきさんが、軽妙な語り口で俳句の魅力について話されました。

第2部では、正岡子規の俳句をお題に、制限時間内に俳句をつくりあう「俳句対局」が行われ、参加者の緊張感が伝わる中、夏井いつきさんの実況解説に笑いがおこるなど、俳句を身近に感じることのできるイベントとなりました。



子 子どもの笑顔があふれる 夏まつり

～ 第20回 斑鳩の里子ども夏まつり ～

7/9・中央公民館

地域の子もたちは地域の大人で守る。子どもたちがその実感を得られるまちづくりをめざして開催されている「斑鳩の里子ども夏まつり」が今年も開催されました。

あいにくの雨となりましたが、会場には屋台も多く並び、フルーツやホットドックを食べたり、ぬり絵を楽しんだり、キックターゲットなど出店の遊びに夢中になったりした子どもたちからは、笑顔があふれ、年1回のおまつりを存分に楽しんでいました。





今年も素敵な笑顔をお届け！

～ 斑鳩町職員互助会による大槌町支援 ～

7/13・岩手県大槌町

東日本大震災の発生後、斑鳩町が支援を行っている岩手県大槌町のみなさんを激励し、笑顔になってもらおうと、今年度も、斑鳩町職員互助会を代表して小城町長と町職員2名が、大槌町内の保育園、幼稚園、小・中学校の幼児、児童、生徒を訪問しました。

小城町長からスイカや花火セットを贈られた子どもたちは、スイカ割りを楽しむなど、笑顔いっぱいで大喜びでした。

復興に向かって着実にその歩みをすすめている大槌町。今後も応援していきます。



大 槌町復興を盛り上げよう！

～ 復活！よ市 夏まつり ～

8/12・岩手県大槌町 末広町通り

斑鳩町と交流のある、岩手県大槌町の夏まつり「よ市」が、東日本大震災を経て7年ぶりに復活し、斑鳩町も参加しました。特産品の販売や斑鳩町のPRを行いました。

よ市が開かれたのは、震災前には商店街があった、大槌町中心部の末広町。現在は区画整備が終わり、店舗や住宅が建ちはじめています。

当日はあいにくの雨でしたが、復興が着実にすすむ大槌町のようすを、まつりを通して感じることができました。



レスリング全国大会に出場！！

～ 斑鳩レスリングクラブ 表敬訪問 ～

7/20・町長室

7月21日～23日に北九州市で開催された第34回全国少年少女レスリング選手権大会に、尾浦悠斗くん（斑小6年）が出場するため、斑鳩レスリングクラブの仲間たちと一緒に表敬訪問されました。

また、7月30日～8月2日に山形県で開催された全国高等学校総合体育大会に出場する榎本空さん（法隆寺国際高校）、大東陸さん（法隆寺国際高校）も斑鳩レスリングクラブOBのみなさんと一緒に訪問されました。

町長からも激励を受け、全国大会出場への熱い決意を語っていただきました。



スポーツ交流に行ってきました

～ 災害時等相互応援協定都市スポーツ交流事業 ～

8/5～6・和歌山県上富田町

「災害時等相互応援協定」を締結している和歌山県上富田町とスポーツ交流を実施し、斑鳩FCドリームチップスが「くちくまのサマーカップ」に参加しました。

プロの試合でも使われるような天然芝のグラウンドでサッカーをした子どもたちは、暑さにも負けず、夢中でゲームを楽しんでいました。

上富田町をはじめ、対戦した県外のチームとこれからも交流をもってほしいと思います。



いにしへの 風

～斑鳩文化財センター
だより～

斑鳩文化財センター
(☎0745-70-1200)



▲ 学生と協力して調査しています

斑鳩町では官学連携事業の一環として、奈良大学と共同で斑鳩町内の古墳の調査を行っています。今回は、昨年の夏に行った甲塚古墳の測量調査についてご紹介します。

かぶとづか 甲塚古墳の測量調査について

甲塚古墳とは

甲塚古墳は、藤ノ木古墳から西へ約100m、錦ヶ丘住宅がある丘陵の東側斜面にあります。甲塚という名前は、一説によると、聖徳太子の孫の「甲可王」の墓との伝承に由来するといわれています。

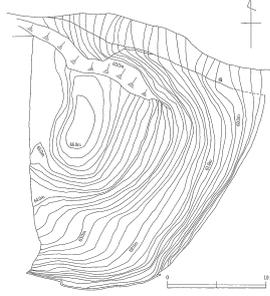
また、甲塚古墳の西方には、宅地造成に際し消滅しましたが、竜田御坊山古墳群がありました。このうち、3号墳からは、三彩の硯や琥珀製の枕などが出土しています。

甲塚古墳はこれまで調査されたことがなく、一辺が10m程度の方墳ではないかと考えられていただけで、造られた時期や埋葬施設の種類など不明な点が多く、古墳でない可能性もあります。古墳であれば、竜田御坊山古墳群の中で唯一残された貴重な存在です。

測量調査について

古墳を調査する場合、円墳や方墳、前方後円墳といった古墳の形(墳形)や、大きさ(規模)を考えるため、古墳の現状の地形図(測量図)を作成する必要があります。甲塚古墳には測量図がなかったため、平成28年8月に、大学の夏季休暇を利用して

測量調査を実施しました。左側の図が測量図です。弧を描いた線が何重にも描かれています。この線は等高線といって、同じ高さの場所を線で示したものです。墳形や規模は、この等高線を参考に推定します。甲塚古墳の等高線の間隔は20cmで、間隔が広ければ斜面は緩やかで、狭いと斜面は急となります。



▲甲塚古墳測量図(上が北)

測量調査の成果

等高線からは、直径が14m程度、または、30m程度の古墳とみることができ、斜面上に立地していることもあり、測量図からは墳形や規模をはっきりと確認することはできませんでした。ただし、今回測量図を作成したことにより、今後、甲塚古墳を調査、研究する上で参考となる資料ができたといえます。

甲塚古墳については、継続して調査を行う予定です。今後の調査にご期待ください。

「斑鳩考古学講座」

参加者募集

斑鳩文化財センター(水曜休館)

(☎0745⑦1200)

(fax0745⑦1201)

勾玉づくり講座

自分だけのオリジナル勾玉をつくってみませんか。

日時 9月16日(土)

午後1時30分～3時30分

(予定)

場所 中央公民館 研修室1

対象 町在住・在勤の人

(中学生以上)

定員 20人

(定員を超えた場合は抽選)

参加費 材料費 200円

保険料 100円程度

(当日徴収します)

募集期間 9月1日(金)～9月7日

(木)(水曜休館)

申込・問合せ 斑鳩文化財センター

窓口・faxで受け付けします。

詳しくは斑鳩文化財センターへお

問い合わせください。

パゴちゃんの地球とながよし

環境対策課
(☎内線132)



「私の家では使わない食器だけれど、まだ使えるし捨てるにはもったいない。」そんな食器類、ご自宅に眠っていませんか？町では、食器類のリユースに取り組んでいます。この秋、家の食器類を整理してみてもいいですか。

ゼロ・ウェイストのまちづくり⑪

～くりかえし使ってくれて ありがとうき(陶器)市～

掘り出し物を見つけたい人は・・・

次回の無料配布「ありがとうき(陶器)市」は、

10月15日(日)

午前9時30分～正午(予定)です。

場所：いかるがホール研修室3・4



不要な食器を出したい人は・・・

毎月10日と20日は陶器回収の日(9月の陶器等回収日)
9月11日(月)・9月20日(水)

環境対策課(午前8時30分～午後5時30分)

衛生処理場(幸前2-8-9)(午前8時30分～午後3時30分)

※衛生処理場のみ、9月9日(土)、9月24日(日)も受け付けします。

【出し方】

比較的きれいでまだ使えるものと、汚れや割れがあるものに事前に分別して持ち込んでください。

○回収できるもの

家庭で不要になった陶磁器製の食器、ガラス製の食器(割れたものでも回収できます)

×回収できないもの

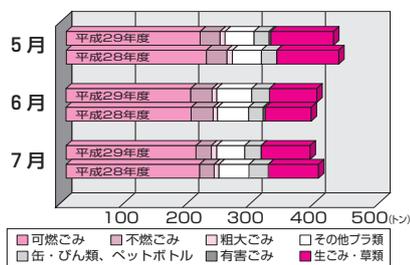
灰皿、花瓶、置物など食器以外のもの、陶磁器製の食器でも素焼きのものや耐熱食器(土鍋など)、プラスチック・金属・木製の食器、ゴム底や取っ手など異物がついているもの(異物を取り除けば可)、業務で使用したもの

※食器類は、新聞紙などに包まず、できるだけ食器だけの状態で持ってきてください。

斑鳩町では、家庭で不要になった陶磁器類やガラス食器類を回収し、無料で配布する「くりかえし使ってくれてありがとうき(陶器)市」を行っています。

陶磁器類やガラス食器類は、現在のごみの分類では不燃ごみで、最終的に埋め立て処理になりますが、食器類をありがとうき市に出すと、必要な人に再利用してもらえたり、割れたものや再利用できないものは、リサイクルすることができます。

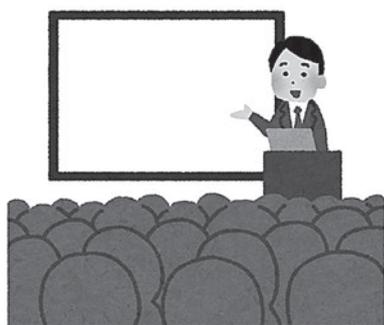
家庭から出るごみの量



7月の生ごみたい肥化量36,810kg

可燃ごみの15.2%をたい肥化できました

※モデル世帯数6,510世帯(7月末)



さい。(電話可)

申込 中央公民館へお申し込みください。

受講料 無料

定員 40人程度

対象 町在住・在勤の人

講師 大阪ガス(株)近畿圏部 松澤 宏樹 氏

講題 「地球環境問題とエコ・クッキングのススメ」

講座名 生活経済講座

場所 中央公民館 視聴覚室

日時 9月29日(金)

午後2時～3時30分

中央公民館 視聴覚室

中央公民館(水曜休館)

(☎0745741511)

生涯学習講座 受講生募集



図書館だより

申込・問合せ 町立図書館
 ☎ 0745(☎)7733
 fax 0745(☎)7735
 E-mail: mailmaster@librarykaruga.jp
 HP: http://www.librarykaruga.jp/

おはなし会・読み聞かせ

■ 町立図書館

秋のおはなし会

日時 9月10日(日) 午後3時～

協力 斑鳩おはなしの会

水曜日のおはなし会

日時 9月13日(水) 午後2時～

協力 ひこはな絵本の会

対象 0歳～6歳

土曜日のおはなし会

日時 9月16日(土) 午後3時～

協力 おはなしさんぽ

対象 小学生以下

場所 いずれも多目的室

定員 各25人(先着順)

※先着順。会場がいっぱいになった場合はお子さんを優先とします。



■ 中央公民館図書室

0歳からの絵本のじかん

日時 9月12日(火) 午前11時～

対象 0歳～4歳

定員 10人

お知らせ

「えほんのひろば」

入門講座」参加者募集

町立図書館、町内の3小学校で開催されている「えほんのひろば」に参加しませんか。

日程

第1回 10月18日(水)

第2回 10月25日(水)

時間 午前9時30分～11時30分

場所 斑鳩小学校ランチルーム

対象 町内小中学校で活動する図書ボランティア、絵本に関心のある一般成人・学生

講師 宮田 和子 氏

定員 30人(無料・先着順)

申込 9月15日(金)～10月15日(日)

に、図書館窓口・電話・fax・Eメールでお申し込みください。

斑鳩町制70周年記念事業

「斑鳩の記憶」

アーカイブ化事業

パネル展示

斑鳩町内の古い写真と住民の記憶を集めた「思い出マップ」や、斑鳩の生活、文化、自然環境を伝える「斑鳩の記憶データベース」から昔懐かしい写真を展示します。



パネル展示 (イメージ)

日程 9月1日(金)～9月20日(水)

(ただし、いかるがホール休館日

9月5日(火)、12日(火) 17日

(日)、19日(火)を除く)

場所 いかるがホール

観光案内コーナー(ギャラリー)

— 図書展示 —

開館20周年にちなみ、「図書館でよく読まれた本」を展示します。

協働のまちづくり活動提案事業

「つたえる サロン」の開催

クッキングハウス E.S.S.と

その仲間たち 代表 城崎

(☎)090-8751-7219

日時 9月21日(木)

午前10時～11時30分

場所 生き生きプラザ斑鳩

2階 第2会議室

第3回テーマ

「音(おん)と調べでつたわる 太子の想い」

聖徳太子が残されたと言われる「ことば」にまつわるお話を、その時代に伝わった「音と調べ」を楽しみながら、サロンを開催します。

講師 郷土史家 山口 憲二 氏

奏者 斑鳩雅楽会 池谷 一晟 氏

最首 一男 氏

隅井 進 氏

定員 24人(先着順・完全予約制)

会費 1,000円



住民活動センターだより



問合せ 住民活動センター（生き生きプラザ斑鳩内）（☎0745 70 1000代）
☎090-5890-9527 ✉ ikarugakyodo@yahoo.co.jp 🌐 http://ikaruga-kyodo.jimdo.com/

今年7月でオープン1周年を迎えた住民活動センター（住民活動の拠点）から、活動に取り組んでいる、9団体の活動提案事業の動きを紹介しします。今月号では、「つたえる・サロン」と「地域で子どもを見守り支えるための勉強会・交流会」を紹介しします。

つたえる・サロン

団体名：クッキング・ハウス kizaki とその仲間たち（代表 城崎 淑子）



「つたえる・サロン」は、斑鳩町の文化・歴史・生活の知恵を次世代に「つたえる」活動をしています。また、地元産の果物や野菜を使った創作ケーキとお茶をいただきながら楽しくお話しをきくサロンです。5月18日（木）に開催されたサロンでは、「古代維新のトップランナー 聖徳太子の想い」をテーマに開催され、斑鳩の歴史に思いを馳せながら和やかで優雅な時間をすごしました。



次回は、9月21日（木）「音（おん）と調べでつたわる太子の想い」を開催しします。
詳しくは、14ページをご覧ください。

地域で子どもを見守り支えるための勉強会・交流会

団体名：こども食堂いかるが（代表 小田 美津子）

ボランティアと一緒に温かい食事を楽しくいただき、参加した子どもや保護者が、つかの間でもホッとできる居場所をつくろうと活動しています。

活動を通じて、子ども達や保護者の困りごとをどのように必要な支援に繋げるか・・・という課題が見えてきました。そこで、長く子育て支援にかかわっておられる辻由起子さんに、今どきの子どもや子育て事情についてご講演いただき、参加された方々と、意見交換や認識共有を目的に交流会を実施しました。地域の大人たちが、困りごとを抱える子どもや保護者を、優しい目で見守り、そして手を差し伸べることができる町になると良いと思います。



●住民活動センターからお知らせ●毎週木曜日（9月7日除く）午後から、活動提案事業応募についての相談日を設けます。詳しくは、住民活動センターへお問い合わせください。

情報

募集

平成30年

成人式の受付募集

生涯学習課 (☎内線237)

平成30年成人式当日に、受付のお手伝いをしてくれる新成人を募集します。

日程・集合時間

平成30年1月8日(祝・月)

午前9時30分 いかるがホール

大ホール前集合

成人式の日程・場所

平成30年1月8日(祝・月)

午前10時30分～ いかるがホール

大ホール

対象 平成9年4月2日～

平成10年4月1日生まれの人

募集人数 若干名

応募方法 住所、氏名、生年月日、

電話番号およびメールアドレスを

生涯学習課へご連絡ください。

- 主な連絡先
- 斑鳩町役場 ☎0745-74-1001
 - 上水道課 ☎0745-74-1401
 - 下水道課 ☎0745-74-2406
 - 町立図書館 ☎0745-75-7733
 - 中央公民館 ☎0745-74-1511
 - 東公民館 ☎0745-74-4122
 - 西公民館 ☎0745-75-3911
 - 中央体育館 ☎0745-75-3100
 - 斑鳩文化財センター ☎0745-70-1200
 - 生き生きプラザ斑鳩 ☎0745-70-1000
 - 保健センター ☎0745-70-0001
 - 斑鳩町観光協会 ☎0745-74-6800
 - ふれあい交流センターいきいきの里 ☎0745-74-0990
 - 衛生処理場 ☎0745-74-2371
 - 西老人憩の家 ☎0745-74-1517
 - 東老人憩の家 ☎0745-74-5050
 - 三室休日診療所 ☎0745-74-4100
 - いかるがホール ☎0745-75-7743
 - 斑鳩町シルバー人材センター ☎0745-75-0884
 - 斑鳩町地域包括支援センター ☎0745-74-5666
- ※情報内の問合せの電話番号の記載のない場合は、上記電話番号をご確認ください。

宛先 〒636・0198

斑鳩町役場 生涯学習課

「成人式」係

Eメール

syougai@town.ikaruga.nara.jp



人権セミナー

生涯学習課 (☎内線237)

日時 9月23日(祝・土)
午後1時30分～3時

場所 中央公民館 大ホール

演題 「私の戦争体験」

講師 平和教育語り部 秋山美代子氏

9月の相談

	相談日	時間	場所	申込
無料法律相談	12日(火)、19日(火)、26日(火) (電話予約申込順)	13:00～16:00	役場1階 第2会議室	住民課 (☎内線163)
消費生活相談	28日(木)	9:00～16:00		
人権相談	7日(木)、14日(木)、21日(木)	13:00～16:00	役場1階 第3会議室	申込不要 問合せ住民課 (☎内線163)
行政相談	13日(水)(毎月第2水曜日)	13:00～16:00		
創業支援相談	5日(火)	10:00～12:00	商工会館	斑鳩町商工会 ☎0745(74)2500
青少年悩みごと 教育相談	22日(金)	18:00～20:00		
出前サポステ若者 自立の無料相談	毎週火・金・土曜日	9:00～16:00	中央公民館	事前に☎0745(74)0077 までご連絡ください
子育て相談	毎月第2土曜日	9:00～12:00	中央公民館	☎0744-44-2055 fax0744-44-2056 (若者サポートステーションやまと)
女性のための相談	毎月第2・第4水曜日	9:00～16:00	生き生きプラザ 斑鳩相談室	福祉子ども課 (☎内線125)
増改築無料相談	8日(金)(第2金曜日) 22日(金)(第4金曜日)	9:30～12:30 13:00～16:00	役場会議室	予約専用☎0745(76)9269 休日を除く8:30～17:30
	16日(土)(毎月第3土曜日)	13:00～16:00	中央公民館	全奈良建築斑鳩支部 ☎0745(74)1218

※相談の時間が9:00～16:00の場合は、12:00～13:00の間は不在となります。

● 広告枠 ●



斑鳩の里

文化芸術祭作品募集

生涯学習課（☎内線237）

斑鳩の里・文化芸術祭で行われる「斑鳩町美術展覧会・菊花展」の作品を募集します。

美術展覧会

出品受付・搬入（中央公民館）

（☎0745⑦1511）

10月9日（祝・月）～23日（月）午前9時～午後5時（水曜日を除く）

出品品目

洋画、日本画、水墨画、書（拓本を除く）、写真、工芸（彫塑・陶芸・きり絵・染色（手芸に属するものは除く））

※1人1部門1点とします。

※作品の持ち込みは、必ず単品で包装・梱包するものとします。

出品資格

町在住、在勤の人、斑鳩美術協会員

審査

出品作品は、全て審査し、入選作品だけを展示します。

作品の大きさ

すべての枠張額装の表面素材はガラス不可とします。

洋画

8号以上50号以内（ただし、50号は縦型に限り、最大幅116.7cm）の枠張額装とします。油絵、

水彩画、アクリル画、パステル画ともこれに準ずることとします。

日本画

8号以上50号以内（ただし50号は、縦型に限り、最大幅116.7cm）の枠張額装とします。

水墨画

宣紙 半切2/3以内。額装とする。長さは、1m以内とします。

写真

半切以上（ただし、デジタルプリントはA3サイズ以上A1以下）の単写真とし、枠張額装とします。

書

額装・軸装もしくはパネルとし、作品は2.2m以内とします。色紙は不可（額装されている場合は可）とします。

工芸

縦・横・幅の合計が2m以内で、1辺が1m50cm以内とします。版画・切絵は、8号以上50号以内の枠張額装（ただし、切絵については、50号は縦型のみで最大幅116.7cm）とします。申し込み時に必ず作品展示用レイアウト図を提出してください。

菊花展

出品受付（中央公民館）

10月9日（祝・月）～20日（金）午前9時～午後5時（水曜日を除く）

※出品受付のみ

搬入（いかるがホール正面玄関前）

10月21日（土）午前8時30分～

出品資格

町在住の人

作品の内容

大菊3本仕立 9号鉢、4鉢組、色は赤、白、黄を混ぜてください

だるま作り 7号鉢、3色3鉢

福助作り 5号鉢、3色3鉢

その他 小菊盆栽、懸崖、寄植、盆用

※要領については、各公民館・図書館・生涯学習課で配布しています。

「9月は屋外広告物適正化月間」

違反広告物の

除却ボランティアを

募集しています

都市整備課（☎内線293）

斑鳩町の貴重な自然・歴史景観と調和した屋外広告景観を創造するためには、ルールを守って屋外広告物を掲出する必要があります。しかし、なかには道路上の電柱やガードレール

ルなどへ、はり紙、はり札、立看板を掲出するなど、ルールを守られていないものも見受けられます。

こうした違反広告物は、まちの景観や交通安全上の悪影響を及ぼすため、町では、環境保全推進委員のみなさんからの巡視活動時に発見された違反広告物の報告を受け、除却を行っているほか、定期的なパトロールと除却を実施しています。

また、住民ボランティア団体として、「秋桜の会」と「駅前を美しくする会」の2団体16人のみなさんが除却活動に取り組まれており、同様の活動をしていただく団体を引き続き募集しています。ぜひ、気軽にお問い合わせください。

対象団体 町在住・在勤の18歳以上で2人以上の団体

活動内容 道路上に掲出されている

違反広告物の除却

その他 除却活動に必要な道具（ニッパーやスクレーパーなど）は町で貸し出します。

※屋外広告物を掲出する場合は、手続きが必要です

屋外広告物を掲出する場合は、色彩や大きさなどの基準を満たしている必要があります。基準を満たしているものに対して掲出の許可を行っていますので、事前にご相談ください。

問合せ
申込 中央体育館(水曜休館)
(☎0745⑦3100)

ソフトテニス大会

日時 9月24日(日) 午前9時～
予備日 11月5日(日)

場所 すこやか斑鳩・スポーツセン

ターテニスコート
資格 町在住・在勤の人
(小学生以上)

試合方法 各クラス別ダブルスによるリーグ戦

クラス区分 一般男子A、一般男子

B、女子、学生男子、学生女子

クラス分け・編成は、参加状況にあわせて当日会場で行います。

申込 9月4日(月)～18日(祝月)

までに中央体育館へお申し込みください。

ふれあい陸上カーニバル

日時 10月7日(土) 午前10時～

場所 斑鳩健民運動場

資格 町在住・在勤の人

内容 50m走(小学生記録会)、

100m走、ソフトボール投げ(小学生)、

ハンドボール投げ(中学生以上)、

走り幅跳び、立ち幅跳び、

リレー(50m×4人)
申込 9月18日(祝・月)～10月2日(月)までに中央体育館へお申し込みください。

ごみ分別体験ステーション
設置後、1年が経過しました!

ぜひ、ご利用ください!

環境対策課(☎内線133)

斑鳩町では、ごみを燃やさない、埋め立てない「ゼロ・ウェイスト」

のまちづくりをめざしていくために、平成28年9月から、衛生処理場

内に、ごみ分別体験ステーションを設置しています。

ごみ分別体験ステーションでは、みなさんが今までどおりの方法で排出していたごみを、35種類に細かく

分別して排出いただくことで、さらなる資源化の推進をはかることが

できます。また、持ち込み時にみなさんが使用する指定袋の削減にもつながります。

斑鳩町では、ごみを燃やさない、埋め立てないまちづくりをめざすことを、町の決意として公表する「ゼロ・ウェイスト宣言」を、本年5月

に行いました。平成39年度(2027年度)までにごみを燃やさない、埋め立てない町をめざしており、ごみ

分別の細分化は、さらなる資源化の推進をはかるうえで、不可欠です。

まだ分別体験をしていない人、ごみを持ち込む人は、ぜひ、ごみ分別体験ステーションをご利用ください。

会津ハ一歌碑巡り
トーク&ウォーク

一般社団法人斑鳩町観光協会
(☎0745④6800)
(fax0745⑦9090)

斑鳩町にある会津ハ一の歌碑をボランティアガイドの案内でめぐります。

午後1時頃からは、中宮寺鳩和殿で、新潟市会津ハ一記念館館長 神林恒道氏の講演を行います。

日時 9月23日(祝・土)
集合 午前8時45分～9時
(法隆寺iセンター)
解散 午後2時30分ごろ(中宮寺)
定員 150人(事前予約)
参加費 600円
申込 電話またはfaxでお申し込みください。(予約者には粗品を進呈)
※完歩者には、抽選で「斑鳩の里関連グッズ」をプレゼント。
※小雨決行、荒天中止

設置場所 衛生処理場内

ごみ持ち込みスペース

分別内容 35分別

※分別種類の詳細については、環境対策課または衛生処理場に備え付けの一覧表をご覧ください。

※分別種類や方法などについては、現地の係員にご確認ください。

受付日時

平日、第2土曜日、第4日曜日
午前8時30分～午後3時30分

その他

35分別した後の可燃ごみ・不燃ごみなどは従来どおり有料指定袋での排出となります。詳しくは、環境対策課へお問い合わせください。



特別児童扶養手当の
所得状況届について

福祉子ども課(☎内線124)

現在、特別児童扶養手当を受給されているみなさんは、所得状況届を必ず9月11日(月)までに提出してください。



安心サポートごみ収集について

環境対策課（☎内線134）

ごみを地域の集積場所まで持つていくことが困難なひとり暮らしの高齢者や障がい者の世帯を対象に、戸別にごみを収集する「安心サポートごみ収集」を実施しています。

これまで、ひとり暮らしの高齢者や障がいのある人の世帯など、ごみ出しが困難な世帯については、地域や親族のみなさんに協力をお願いしてきました。

しかし、少子高齢化や核家族化により、どうしてもごみ出しができない、地域全体が高齢化し今後の協力が難しいといった相談が多く寄せられるようになってきました。

安心サポートごみ収集は、こうした世帯に対して、町の収集員が玄関先まで戸別にごみの収集にうかがうとともに、安否の確認を行い、住み慣れた家庭や地域で、安心して暮らすためのまちづくりをすすめることを目的に実施するものです。

●対象

町内に住所があり、次のいずれかにあてはまる人（世帯）です。

①おおよね65歳以上で介護保険の適用を受けているひとり暮らしの人

②障害福祉サービスによる居宅介護、重度訪問介護、重度障害者等

包括支援を利用しているひとり暮らしの人

③世帯の構成員全員が、介護保険の

適用を受けているか、障害福祉サービスによる居宅介護、重度訪問介護、重度障害者等包括支援を利用している世帯

④その他、町長が特に認める人

（注）地域や親族のみなさん、ボランティアなどの協力でごみ出しなどの福祉施設に入居している人は、対象となりません。

●申請方法

本人または代理人（自治会長、民生委員など）が、環境対策課へ申請書を提出してください。

申請書は、環境対策課、衛生処理場で配布します。

※該当区分の対象者であることを証明するもののコピー（世帯員全員分）が必要です。

●申請から収集までの流れ

①申請書の受付（環境対策課）

②現地訪問調査

町職員が対象者の自宅を訪問し、申請内容や現状などについて調査します。（代理申請の場合は代理人の立会が必要です）

③利用の可否の決定

④収集日時など詳細を協議

⑤ごみの戸別収集開始

町の収集員が対象者の自宅を訪問し、玄関先で直接ごみを受け取ります。

●安否確認

収集時に、連絡がなくごみが出ていない、また、声かけをしても応答がないときは、本人や代理人と決められた方法で連絡を取り、安否を確認します。

●収集時の注意事項

・ごみは、「斑鳩町の分け方・出し方冊子」のとおり、町の指定袋に分別して玄関先まで出してください。

・ごみの片付けは、お手伝いできません。

・粗大ごみを処理する場合は、粗大ごみ処理予約事務所（☎0745(75)3663）へご連絡ください。※事前に予約が必要です。

「子育てサポーター養成講座」受講生募集

福祉子ども課（☎内線127）

核家族化・少子化が進むなかで、子育て中の保護者のみなさんを支援するための子育てサポーターを養成します。

対象 町在住の20歳以上の人（講習後、子育てサポーターとして活動に参加していただける人）

定員 30人

費用 無料

申込 9月15日（金）までに福祉子ども課へお申し込みください。

※日程など、詳しくは8月号広報お知らせ版をご覧ください。



9月の納税

納期限 **10月2日（月）**

○国民健康保険税

後期高齢者医療保険料

（普通徴収・第3期分）

……国保医療課（☎内線114）

○介護保険料

（普通徴収・第3期分）

……長寿福祉課（☎内線126）

お忘れなく納付してください。



**選挙などにおける投票所
までの移動にかかる費用
に対する助成を行います**

総務課 (☎内線274)

投票所への移動が困難な障がい者や高齢者が、自宅などから投票所までの移動に要する費用に対して、補助金を交付する移動支援事業をはじめました。

●対象となる選挙など

・公職選挙法の規定が適用される選挙と最高裁判所裁判官の国民審査

●補助対象者

・斑鳩町重度心身障害者(児)福祉タクシー実施要綱第2条各号のいずれかに該当する人
・介護保険法の規定による要介護認定を受けている人

●補助対象事業費

・投票のために利用した自宅または居所から投票所までの移動にかかるタクシー料金
・投票のために利用した自宅などから投票所間の移動にかかる介護保険サービスのうち、訪問介護の通院等乗降介助の利用にかかる自己負担額と移動料金

●補助金額

・タクシーの利用1回につき、タクシーの初乗運賃相当額
(上限:往復1, 360円)

・介護保険サービスのうち、訪問介護の通院等乗降介助の利用にかかる自己負担額および移動料金
(上限:往復1, 360円)

※申請方法などについては、総務課へお問い合わせください。

マナーアップ大和路21
~思いやる 心ひとつで事故はゼロ~
秋の交通安全運動
9/21~9/30



いかるがっ子の給食

みんなの
おいしい
給食紹介



**切り干し大根の
ベーコンソテー**

栄養価 1人分

エネルギー 87 kcal

塩分 0.5 g



＜一口メモ＞

切り干し大根をアレンジした献立です。にんにく醤油の味と香りが食欲をそそります。ご飯にもよくあいますので、夏の疲れで食欲がなくなるこの時期に、お家でもぜひつくってみてください。

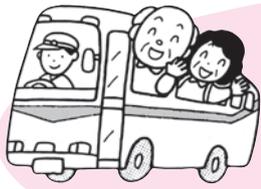


☆切り干し大根のベーコンソテー☆

材料(4人分) 切り干し大根 25g、ベーコン 50g、小松菜 40g、人参 35g、おろしにんにく 3g、濃口醤油小さじ 1/4、塩少々、こしょう少々、炒め油適量

作り方 ①切り干し大根は水で戻し、3cmに切る。②小松菜も3cmに切り、人参は千切りにしてそれぞれゆでる。③ベーコンは食べやすい大きさに切る。④にんにくから順に、ベーコン、人参、小松菜、切り干し大根を炒めていく。⑤濃口醤油で味付けし、塩、こしょうで調整する。

10月1日から
運用開始



コミュニティバスが より利用しやすくなります

～ 斑鳩町コミュニティバス3つの新制度 ～

平成28年10月1日から実証運行を行っているコミュニティバスについて、新たに3つの制度を平成29年10月1日からはじめます。買い物や通院、公共施設の利用の際など日常生活のさまざまな場面で、より便利になったコミュニティバスをぜひご利用ください。

■ 1日フリー乗車券の発行

1日に3回以上利用される人の負担軽減や観光客の利用を促進するため、1日フリー乗車券を新たに発行します。

- **内容** 利用当日限り、斑鳩町コミュニティバスが乗り放題
- **料金** 1枚200円
(通常、大人1乗車100円)
- **販売場所** コミュニティバス車内
法隆寺iセンター
法隆寺駅観光案内所

※現金のみの取扱いです。
(ICカードでの購入はできません)

■ 難病患者の運賃を無料に

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳のいずれかを所持している人については、現在、運賃を無料としています。

今回、新たに障害者総合支援法の規定に基づく難病患者の人についても、運賃を無料とします。

- **利用方法** 総務課へ事前に申請を行い、証明書を発行。乗車時に証明書を提示してください。
- **発行手数料** 無料

■ 乗り継ぎ券の発行 同一車両の乗り継ぎ費用を無料に

これまでは、AコースからBコースへの乗り継ぎや、BコースからAコースへの乗り継ぎの時に、次の便まで休憩をはさむために斑鳩町役場前のバス停留所で一旦降車した場合、次の便に乗車する時に、あらためて運賃の支払いが必要となっていました。

今回、新たに乗り継ぎ券を発行し、同一車両の乗り継ぎにかかる費用を無料とします。

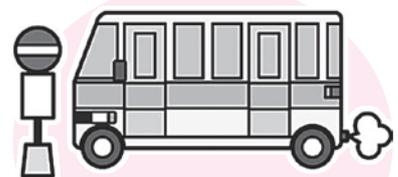
- **利用方法** コース切り替え時に斑鳩町役場前で一旦降車する際に、バス乗務員に乗り継ぎ券の発行を依頼し、再度乗車時に乗務員に乗り継ぎ券を渡してください。
- **発行手数料** 無料

コミュニティバスへの広告募集

コミュニティバスの車内や車外に掲載する有料広告を募集しています。

お店や会社のPRなど、暮らしに役立つ広告をお待ちしています。

掲載料など詳しくは、総務課へお問い合わせください。



■ 問合せ
総務課 (内線274)

9月は、健康増進普及月間です！ 1に運動・2に食事・しっかり禁煙・最後にクスリ～健康寿命の延伸～

■ がん検診(集団)予定表 (事前申込要：電話申込可)

家族そろってがん検診！

事業名	実施日	受付時間	対象者	注意事項
大腸がん検診	9月20日(水) 10月4日(水) 便提出日	9:00～ 11:00	35歳以上	○容器は提出日1週間前までに保健センターで購入してください。(容器代300円) ※事前申込不要
子宮頸がん検診	10月3日(火)	13:00～ 13:30	20歳以上の女性 (申込先着30人)	○乳がん検診を受けられない人 ・ペースメーカーを入れている人 ・乳房形成術を受けた人 ・授乳中の人 ○子宮がん検診を受けられない人 ・検査当日、生理中の人 ※子宮頸がん・乳がん検診は2年に1回です。 申込時に必ず、前回受診日をお知らせください。
乳がん検診 (マンモグラフィのみ)		13:00～ 13:40	40歳以上の女性 (申込先着40人)	
子宮頸がん・ 乳がんセット検診 (マンモグラフィのみ)		14:00～ 14:45	40歳以上の女性 (申込先着60人)	
胃がん検診	10月19日(木) 10月20日(金)	8:30～ 10:00	35歳以上 (申込先着各20人)	○胃がん検診を受ける人は、検査前日の夕食は消化の良いものにして、午後9時までにはすませてください。検査当日の朝は、絶食です。 (水・たばこ・薬も飲まないで下さい) ○下記の人は、医師に相談のうえ、受診してください。 ・現在お薬を飲んでいる人 ・けがや麻痺などがあり、運動に制限のある人 ※過去にバリウムを飲んで体調が悪くなった人は申し込み時に必ずお伝えください。 ○喀たん検診を希望する人は、当日容器を保健センターで購入してください。(容器代270円)
胃がん・肺がん セット検診		8:30～ 10:00	40歳以上 (申込先着各70人)	
肺がん検診		10:30～ 11:00	40歳以上 (申込先着各20人)	

☆検診時は、必ず健康手帳を持参ください。
☆4週間前後で結果がわかります。異常の有無にかかわらず、検診結果を通知します。
☆胃がん・肺がん検診当日は、ボタン・金具などのない無地のTシャツなどで、体をしめつけない服装でお越しください。
※検診で手話通訳が必要な人は fax でお申し込みください。
※子宮頸がん・乳がん・胃がん・肺がん検診時には託児があります。希望の人は事前にお申し込みください。

■ 健康相談予定表 (事前申込要：電話申込可)

事業名	実施日	時間	定員	内容
こころの健康相談 (精神保健福祉士による)	9月19日(火)	13:00～15:00	2人	こころの病気かどうか心配である、最近家族の様子がおかしいなどの相談

9月10日～16日は「自殺予防週間」です。
～自殺を社会全体で防ぎましょう～

大切な人の悩みに気づいてください。

気づく 聴く つながる 見守る

相談窓口
●(社)福奈良いのちの電話協会 (☎0742⑤1000 年中無休24時間)
●なら自死遺族・こころのホットライン (☎0744⑥5563 平日午前9時～午後4時)

歩むって会

健康づくりのためのウォーキングモデルコースを健康運動指導士と一緒に歩き、効果的な歩き方を学びませんか。

日時 9月28日(木)
午前9時30分～11時30分

対象 町在住の20歳以上の人

集合場所 生き生きプラザ斑鳩
機能回復訓練コーナー

コース 龍田・北庄方面

持物 飲み物・タオルなど

定員 30人(先着順)

申込 9月27日(水)まで

※動きやすい服装でお越しください
※雨天中止



斑鳩町は妊産婦にやさしい環境づくりを推進しています

母子ほけん事業予定表



事業名	実施日	受付時間	対象者	内容等
わんぱく広場	9月22日(金)	13:15~ 13:30	H29年2・3月生	○赤ちゃん体操・発達等についての話 持物：母子健康手帳、バスタオル 申込：前日まで
子育て教室	9月29日(金)	9:45~ 10:00	1歳6か月児~ 3歳児	○テーマ：「絵本を楽しもう」 内容：手遊び、リズム遊び、発達についての話 申込：前日まで 先着25組
乳幼児相談 (育児・栄養相談)	9月20日(水)	13:30~ 14:30	就学までの児	○育児や食事のことなどについての相談 持物：母子健康手帳 申込：各前日まで
	10月5日(木)	9:30~ 10:30		
1歳6か月児健診 (内科・歯科)	10月11日(水)	12:45~ 13:30	H28年2・3月生	○内科・歯科診察、身体計測等 持物：母子健康手帳、問診票 対象者には個人通知します。

※お出かけ乳幼児相談・助産師相談の日程は、毎月のお知らせ版で案内します。

パママスクール（秋コース）～ドキドキわくわくハッピーマタニティライフ～

テーマ	実施日	実施時間	内容
もうすぐ会えるね ～お産を知ろう～	10月10日(火)	13:30~ 15:30	助産師による妊娠中の過ごし方・お産についての話 妊婦体操
赤ちゃんの健康づくりはママの健康から ～お腹の中で赤ちゃんの体はつくられている～	11月13日(月)	10:00~ 12:00	栄養士による妊娠中に摂りたい栄養バランスの話 歯科衛生士からママと赤ちゃんの歯の健康についての話
赤ちゃんがやってきた！ ～おふる大好き～	11月25日(土)	10:00~ 12:00	助産師による沐浴指導 赤ちゃん人形を使って沐浴体験

対象：妊娠中の人とその家族 持物：母子健康手帳 申込：各日の前日まで

申込費用
10月3日(火)～10月11日(水)
1人につき300円

◎パンダナをプレゼントしますので、当日着用してください

持物
エプロン、筆記用具、ふきん、
台ふき各1枚

定員
30人（先着順）

場所
1階 調理実習室

対象
3歳から小学生の親子
生き生きプラザ斑鳩

日時
10月14日(土)
午前10時～午後1時

親子クッキング
親子で楽しく、クッキングをしましょう。

申込定員費用
9月25日(月)まで
30人（先着順）
500円

持物
エプロン、三角巾（髪の毛を覆えるもの）、ふきん・台ふき各1枚、筆記用具

対象
町在住の20歳以上の人

場所
1階 調理実習室

日時
9月27日(水)
午前10時～午後1時

カルシウムたっぷり料理教室
骨粗しょう症を予防し、生涯骨太の体をつくりましょう。

場所
生き生きプラザ斑鳩



日程（2回で1クール）	
① 10月14日(土)	◎20～49歳の人 午前9時30分～ 11時30分
② 12月16日(土)	◎40～64歳の人 午後1時30分～ 3時30分

※40歳代の方は、ご希望の時間をお選びいただけます。
 ※動きやすい服装でお越しください。

申込定員
10月13日(金)まで
各20人（先着順）

持物
飲み物・タオルなど

場所
保健センター1

対象
町在住の20歳～64歳の人
を見つけてくださいね。

筋力アップ教室
筋力アップのため、健康運動指導士と一緒に自分の体力にあった運動

人の動き

28,225人
(前月比 -6)
男13,393人
女14,832人

11,568世帯
(前月比 -1)

(平成29年7月31日現在)

問合せ
斑鳩町総務部まちづくり政策課

〒636-0198
奈良県生駒郡斑鳩町
法隆寺西3丁目7-12

☎ 0745②1001

fax 0745②1011

※かけ間違いに注意!



ホームページ

http://www.town.
ikaruga.nara.jp/

Eメール info@town.ikaruga.nara.jp



今月号では、斑鳩町の70年を振り返ってみました。掲載できなかった写真や出来事もまだまだあります。過去から現在、未来へと続く斑鳩のまちについて、もっと関心を持っていただけるよう、広報を通じてさまざまな情報をお伝えしていきたいと思ひます。

㊦

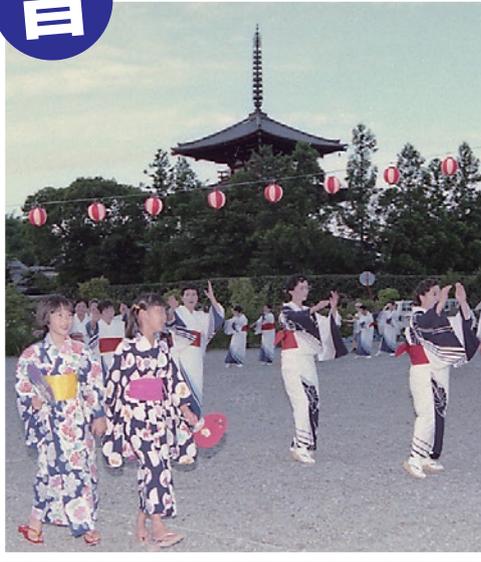
町制70周年
写真でたどろう
斑鳩の記憶

平成29年は斑鳩町制70周年

今月号では、ちょっと趣向を変えて、7月29日に開催された「斑鳩町商工まつり」の、昔の写真と現在の姿を比較してみました。



昔



●斑鳩町商工まつり●

斑鳩町商工会青年部のみなさんにより毎年開催。写真は、平成7年(1995年)の三井観光自動車駐車場での盆踊りの風景。塔を背景にした会場は、今とはひと味違った風情が感じられます。

写真：斑鳩町
撮影時期：平成7年

今



平成29年
7月29日
撮影

現在は、舞台を斑鳩南中学校に移し、花火でクライマックスを迎えます。商工まつりで花火を打ち上げはじめたのは、平成16年(2004年)から。今では斑鳩の夏の風物詩として、みなさんに親しまれています。

祝 斑鳩町制
70周年



Create Values with Clients by IT

お客様とともに、ITで新たな価値を創造する

日本電子計算株式会社

広報クイズ

Q

交通事故防止などを目的に実施している「交通安全運動」。秋の運動期間は、9月〇日～9月30日。さて、〇に入る数字は何でしょう?

〈9月13日(水)必着〉

応募方法 はがきにクイズの答え、住所、氏名、電話番号を書いて、「〒636-0198 斑鳩町役場・広報クイズ係」まで。正解者のなかから、抽選で2人に図書カードをプレゼントします。プレゼントの当選は、発送をもってかえさせていただきます。

8月号広報クイズの答 くろまつ (応募総数13)

町政や広報についてのご意見・ご要望も、お書き添えください。

町民憲章 (平成9年5月9日制定)

わたしたちは、聖徳太子ゆかりの斑鳩のまちに住むことを誇りとし、「和」の精神を尊び、明るく豊かな郷土をつくります。

- 一、歴史と文化を大切にし、貴重な遺産を次の世代に伝えます。
- 一、恵まれた自然との調和をはかり、やすらぎのあるまちにします。
- 一、人権を尊重し、心のふれあうまちをめざします。
- 一、ともに生き、ともに学び、未来を拓く活力のあるまちにします。
- 一、知恵と力を出し合い、住みよいまちを築きます。



◀町の木くろまつ